

平成 23 年度決算公告

札幌市中央区南1条西6丁目20番1号
常口セーフティ少額短期保険株式会社
代表取締役社長 萩野 克己

平成23年度(平成24年3月31日現在)貸借対照表

常口セーフティ少額短期保険株式会社

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
現金及び預貯金	143,809	保険契約準備金	83,474
現 金	956	支払備金	4,438
預 貯 金	142,853	責任準備金	79,036
有形固定資産	3,316	代理店借	752
建物付属設備	2,119	再保険借	191,917
その他有形固定資産	1,196		
無形固定資産	4,891	その他の負債	69,967
ソフトウェア	4,862	未払法人税等	7,983
その他	28	未払費用	2,710
代理店貸	28,357	預り金	1,432
再保険貸	209,017	賞与引当金	3,630
貸倒引当金	△129	前受収益	54,211
その他の資産	47,616	負債の部合計	346,111
未収金	26,191	(純 資 産 の 部)	
前払費用	19,378	資 本 金	50,000
預託金	2,046	利益剰余金	107,757
繰延税金資産	16,769	その他利益剰余金	107,757
		繰越利益剰余金	107,757
供託金	11,000	自己株式	△39,220
		株主資本合計	118,537
資産の部合計	464,648	純資産の部合計	118,537
		負債・純資産の部合計	464,648

平成23年度 平成23年4月1日から
平成24年3月31日まで 損益計算書

常口セーフティ少額短期保険株式会社

(単位: 千円)

科 目	金 額
経常収益	1,433,922
保険料等収入	1,417,637
保険料	756,931
再保険収入	660,706
回収再保険金	174,740
再保険手数料	447,378
再保険返戻金	38,587
責任準備金等戻入額	16,218
責任準備金戻入額	16,218
支払備金戻入額	-
その他経常収益	67
経常費用	1,359,202
保険金等支払金	943,639
保険金	183,937
解約返戻金	40,618
再保険料	719,084
責任準備金等繰入額	2,118
責任準備金繰入額	-
支払備金繰入額	2,118
事業費	413,375
営業費及び一般管理費	404,690
税金	4,280
減価償却費	4,404
賞与引当金繰入額	-
その他経常費用	68
経常利益	74,720
税引前当期純利益	74,720
法人税及び住民税	20,745
法人税当調整額	7,768
当期純利益	46,206

【貸借対照表の注記事項】

- 1 有形固定資産の減価償却は定率法、無形固定資産の減価償却は定額法を採用しております。
なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。
- 2 貸倒引当金は債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について税法の法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しております。
- 3 賞与引当金は、役員賞与および従業員の賞与に充てるため、支給見込額を基準として計上しております。
- 4 消費税等の会計処理方法は税込み方式を採用しております。

- 5 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、契約金額が300万円未満のため、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

6 追加情報

①当事業年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

②平成23年12月2日に税制改正法及び復興財源確保法が公布され、平成24年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。
これに伴い、当事業年度末の繰延税金資産の計算に適用される法定実効税率は従来の35%から32%に変更され、繰延税金資産は1,572千円減少し、法人税等調整額は同額増加しております。

- 7 有形固定資産の減価償却額累計額は 7,737千円です。
- 8 繰延税金資産の総額は 16,769千円で、その内訳は普通責任準備金として 15,079千円および賞与引当金等によるものであります。
- 9 支払備金の内訳は、次のとおりであります。

支払備金(出再支払備金控除前)	88,763千円
同上にかかる出再支払備金	84,325千円
差 引	4,438千円

- 10 責任準備金の内訳は、次のとおりであります。

普通責任準備金(出再支払備金控除前)	546,920千円
同上にかかる出再普通責任準備金	472,451千円
差 引 (イ)	74,469千円
その他の責任準備金 (ロ)	4,567千円
計(イ+ロ)	79,036千円

11 貸借対照表に計上した固定資産のほか、事務機器の一部については、所有権移転外ファイナンスリースにより使用しております。

12 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定しております。

代理店貸等にかかる信用リスクについては適切に管理しリスク軽減を図っております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

(単位:千円)

	貸借対照表計上額	時 価	差 額
現金および預金	143,809	143,809	—
代理店貸	28,357	28,357	—
再保険貸	209,017	209,017	—
代理店借	(752)	(752)	—
再保険借	(191,917)	(191,917)	—

①負債に計上されるものについては、()で示しております。

②これらの金融商品はいずれも短期で決済されるため、時価は簿価にほぼ等しいことから当該帳簿価格によっております。

13 1株あたりの純資産額は 455,911円61銭です。

算定上の基礎である純資産の部の合計額及び普通株式に係る当期末の純資産額は いずれも 118,537千円、1株当り純資産額の算定に用いた当期末の普通株式の数は 260株であります。

14 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

【損益計算書の注記事項】

1 正味収入保険料(保険料、再保険返戻金及びその他再保険収入の合計額から再保険料及び解約返戻金等の合計額を控除した金額)は35,815千円です。

2 正味支払保険金(保険金等から回収再保険金を控除した金額)は 9,196千円です。

3 支払備金繰入額の内訳は、次のとおりであります。

支払備金繰入額(出再支払備金控除前)	42,360千円
同上にかかる出再支払備金繰入額	40,242千円
差 引	2,118千円

4 責任準備金戻入額(△は繰入額)の内訳は、次のとおりであります。

普通責任準備金戻入額（出再支払備金控除前）	343,480千円
同上にかかる出再普通責任準備金戻入額	326,306千円
差 引（イ）	17,174千円
その他の責任準備金戻入額（△は繰入額）（ロ）	△956千円
計（イ＋ロ）	16,218千円

- 5 1株あたりの当期純利益は 177,716円46銭です。
1株あたりの当期純利益の算出には、期中平均発行済株式数(1,000株)から期中平均自己株式数(740株)を控除した260株で算出しています。
- 6 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。